

□口繪原色版『晩秋』は相模川沿岸小倉の景にして、原圖はワツトマンハッ切に御座候

□次號講話には大下氏の『冬の自然』を始めとして、續稿のほか、石川氏の有益なる御話ある筈に候

□挿繪は河合新藏氏の『雪景』、Frank Brangwyn 氏の『オレンヂ市場』を原色版とすべく、石版には『戌』を題とせる鈴木錠吉氏の圖案畫、其他一頁大の寫眞版等を挿入可致

□前號にも報告致候通り、五十六號も發行後數日にして賣切と相成候、本號は幾分か増刷致置候へ共、御注文は可相成速に願度、又出來得べくば半年分以上御拂込被下度候

□來月號の御届先變更の方は、二十日以前に御通知被下度候

□御投稿にて掲載洩のもの頗る多し、右は順次紙面に現はれ可申候間御承知置下され度候

□御投稿の假名は必ず平假名に限り候、片假名を用ひられしものは、紙面整理上不得止没書に可相成候

### 四十二年中等教員

#### 豫備試験問題

△圖畫科 (鉛筆畫)

一、漁舟を主としたる海岸の景色を畫け  
但海岸は小石を交へたる砂地とし靜かなる海面を遠望したる夏の景色ならんことを要す

#### 圖案

一、壁紙としての連續模様を畫け  
但楓葉を以て模様を考案し着色すべし(右三時間)

#### 墨畫(毛筆畫)

一、農家を主としたる景色を畫け  
但農家の周圍に樹木あり又小河あり田畑を遠望したる夏の景色ならんことを要す

#### 用器畫

注意 女子師範學校、師範學校女子部、高等女學校のみの教員志願者に限り左の

問題中任意に一間を省くべし

一、直立せる任意の方錐と其線に平行なる任意の圓柱との相貫體の兩投影及立畫面に四十五度傾斜せる側畫面に於ける投影を得よ

二、亞鉛板を以て作りたる直徑七寸五分の大烟筒に四十五度の傾斜を以て直徑七寸の小烟筒を取付んとす今其大烟筒に穿つべき穴の實形を示せ右三分一の縮圖を要す

三、直徑二寸六分の球とこれと其中心を共にし且つ其對角線の一を平畫面に直角にせる立方體(一邊二寸)との相貫體の圖を求む

四、一邊二寸三分の正四面體に内接及外接する二個の球の兩投影を畫け

五、直徑三寸の半球と其中心に於てこれに接する直徑一寸五分の球との等角投影圖を作れ(右三時間)

投 切毎月十日